

# 看護大学における 麻疹等の感染対策について

宮崎県立看護大学

勝野 絵梨奈      島内 千恵子      山本 恵子      川原 瑞代  
松本 憲子      新田 なつ子      花野 典子

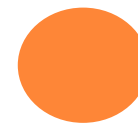


# はじめに

平成19年春、首都圏を中心に大学生の間で麻疹が流行

宮崎県立看護大学 平成20年度入学者から

1. 入学前に麻疹の予防接種を勧奨
2. 入学後、宮崎県健康づくり協会に依頼して、麻疹・風疹・水痘・ムンプスのEIA法(デンカ生研)によるIgG抗体検査を実施、抗体価の低い学生に予防接種を勧奨
3. 各学生が「感染に関する記録」として、罹患歴、予防接種歴、抗体検査結果を記入、適宜提出



## 目的

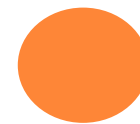
麻疹・風疹・水痘・ムンプスの抗体保有状況およびその罹患歴、予防接種歴との関係を調べ、今後の課題について検討

## 対象

平成20年度 宮崎県立看護大学入学者 106名

平成21年度 宮崎県立看護大学入学者 105名

計211名



# 麻疹・風疹・水痘帯状疱疹・ムンプスウイルスのIgG

## 抗体検査判定基準

(デンカ生研キットによるEIA法)

EIA値	2.0未満	陰性
	2.0以上4.0未満	判定保留
	4.0以上	陽性



# ワクチン接種勧奨対象

(デンカ生研 EIA法)

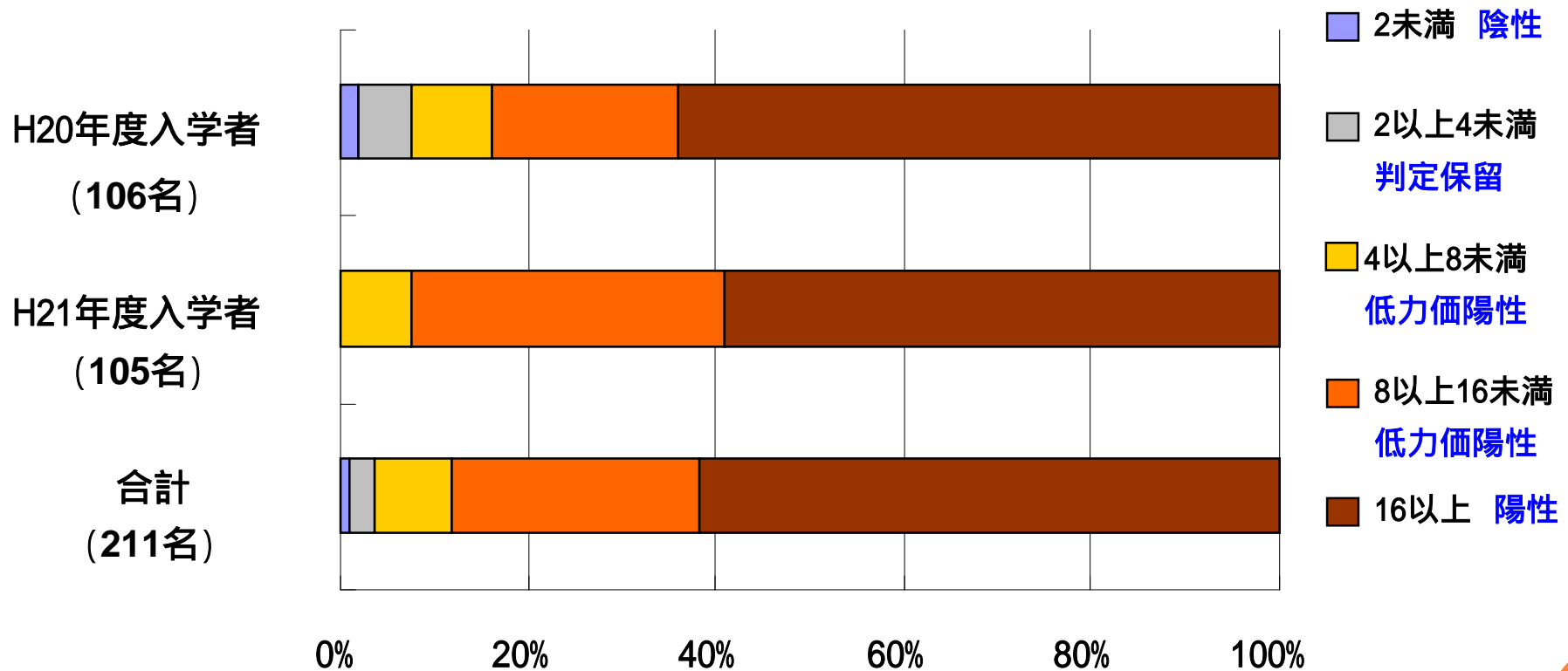
	平成20年度 宮崎県健康づくり協会 コメント	平成21年2月 日本環境感染学会 ワクチンガイドライン	平成21年度 宮崎県健康づくり協会 コメント
麻疹	8.0未満	16.0未満	16.0未満
風疹	8.0未満	8.0未満	8.0未満
ムンプス	8.0未満	4.0未満	8.0未満
水痘	8.0未満	4.0未満	8.0未満



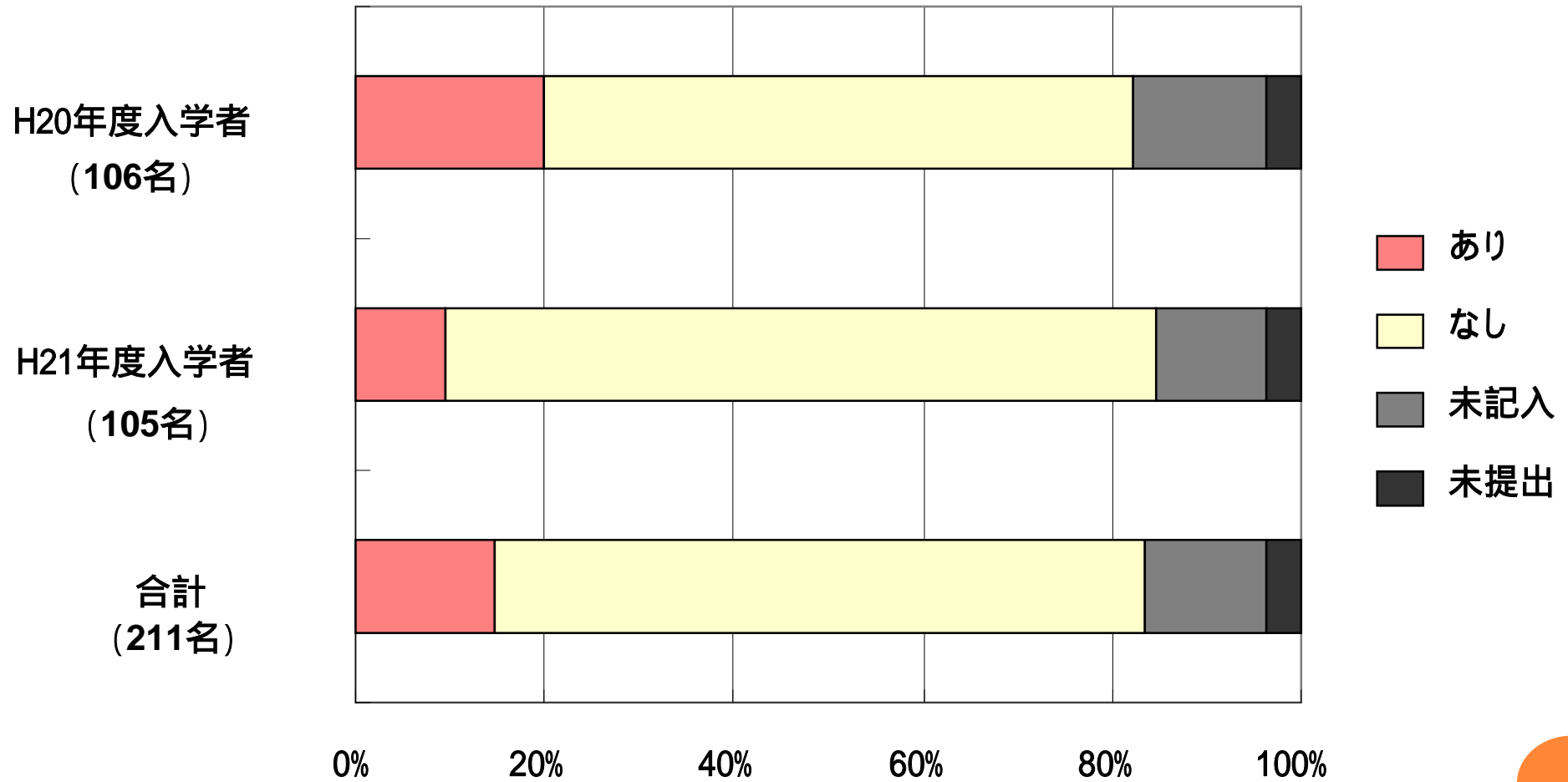
麻疹



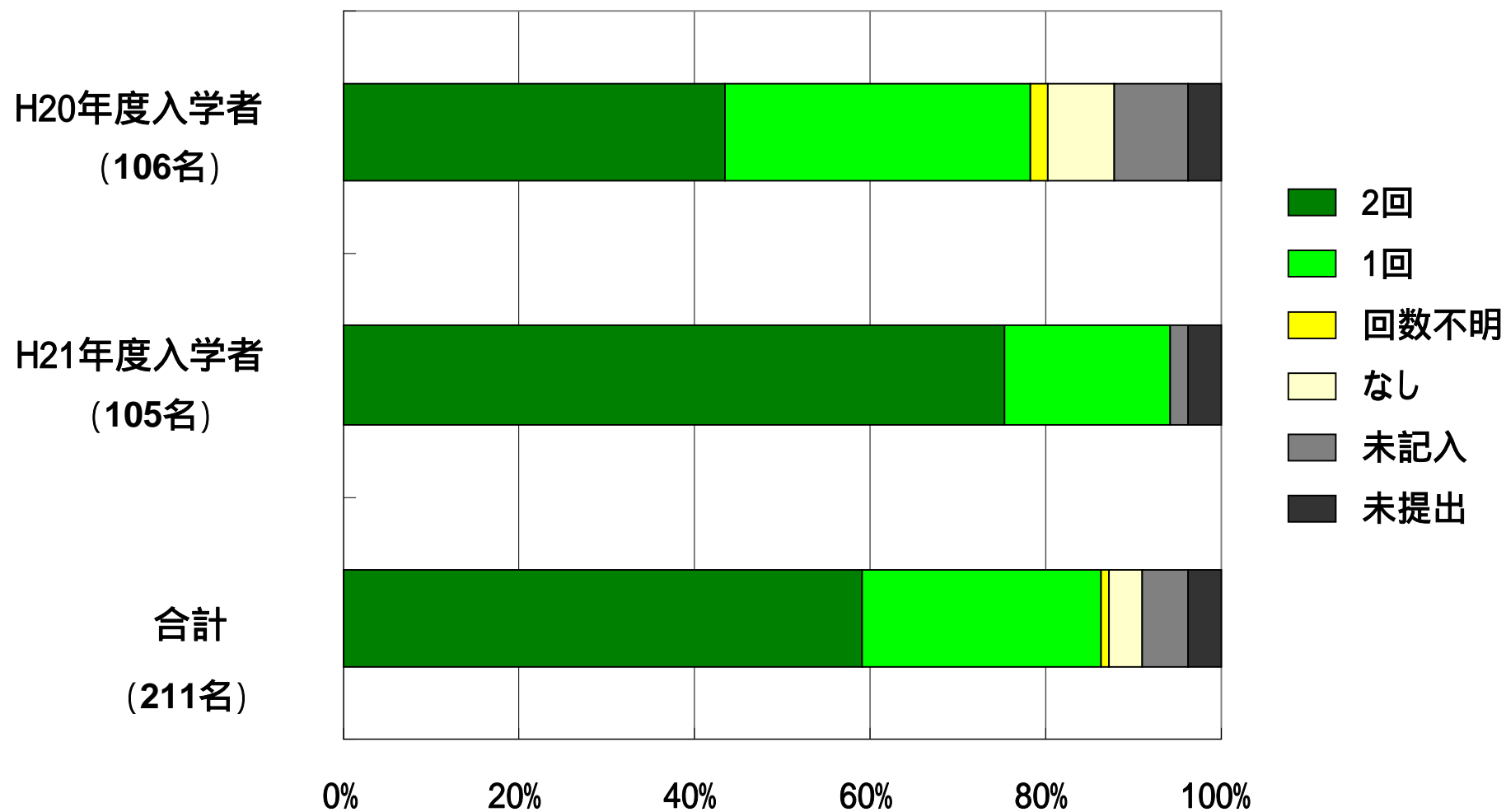
# 麻疹IgG抗体陽性率



# 麻疹罹患歴

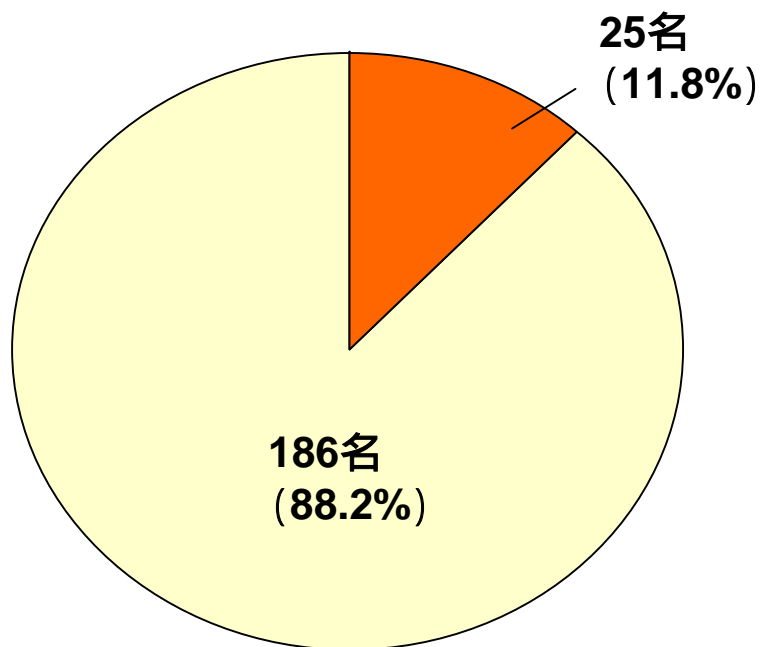


# 麻疹ワクチン接種歴

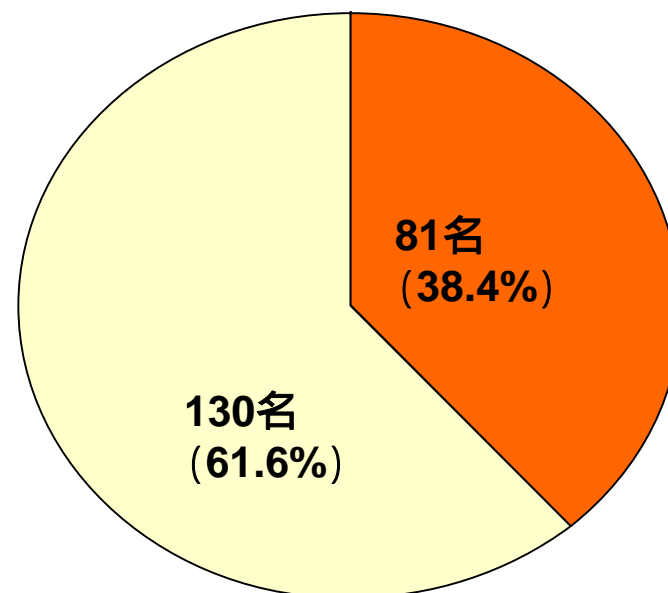


# 麻疹ワクチン接種勧奨対象者

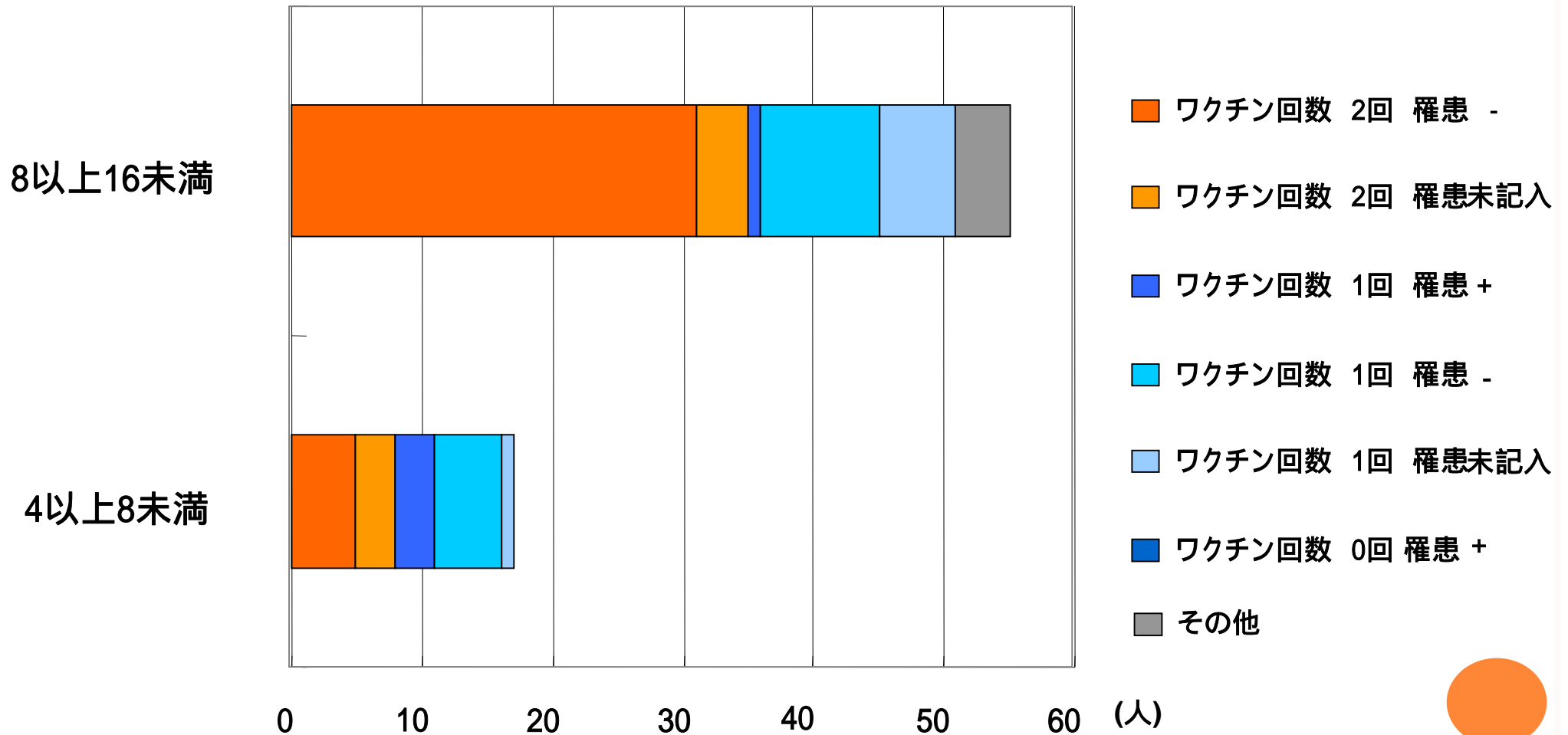
EIA 基準値 8.0未満の場合



EIA 基準値 16.0未満の場合



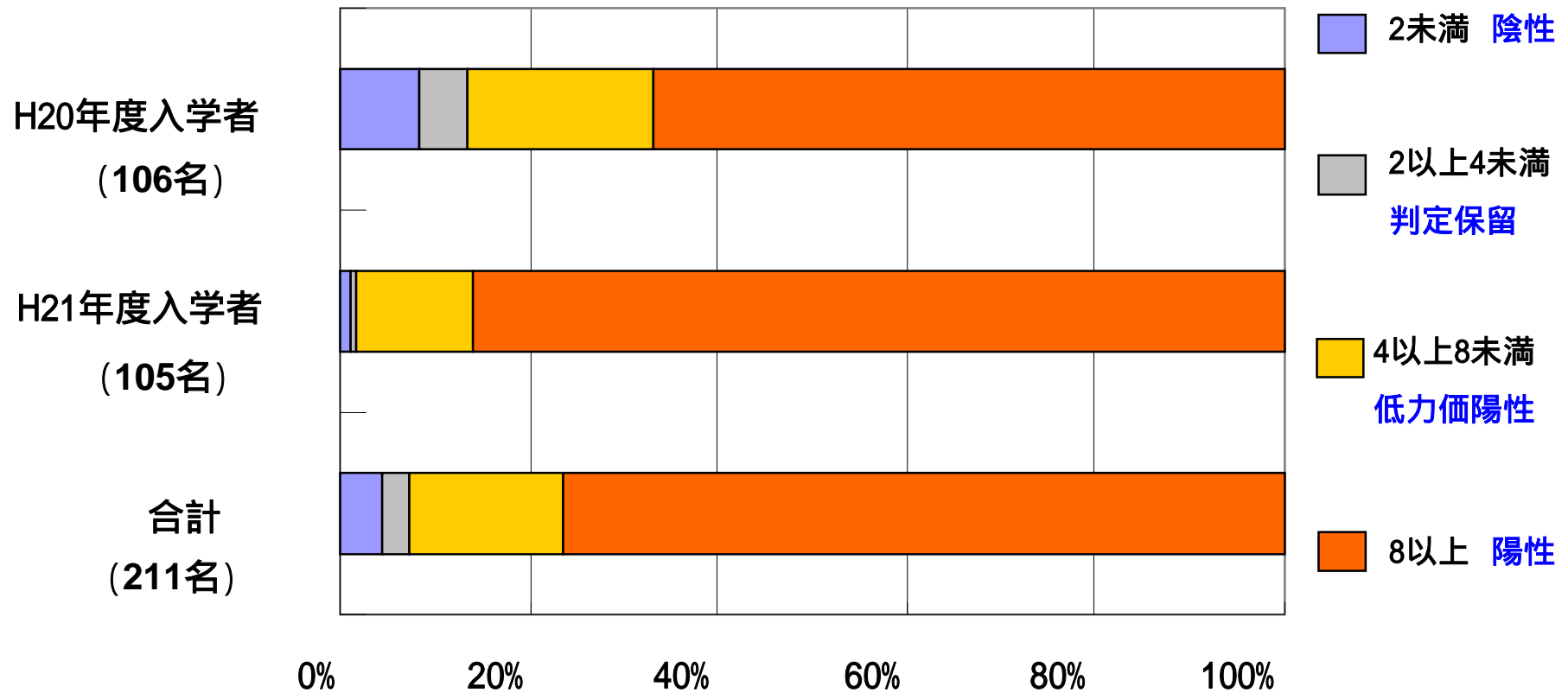
# 低力価陽性 麻疹ワクチン接種勧奨者の内訳



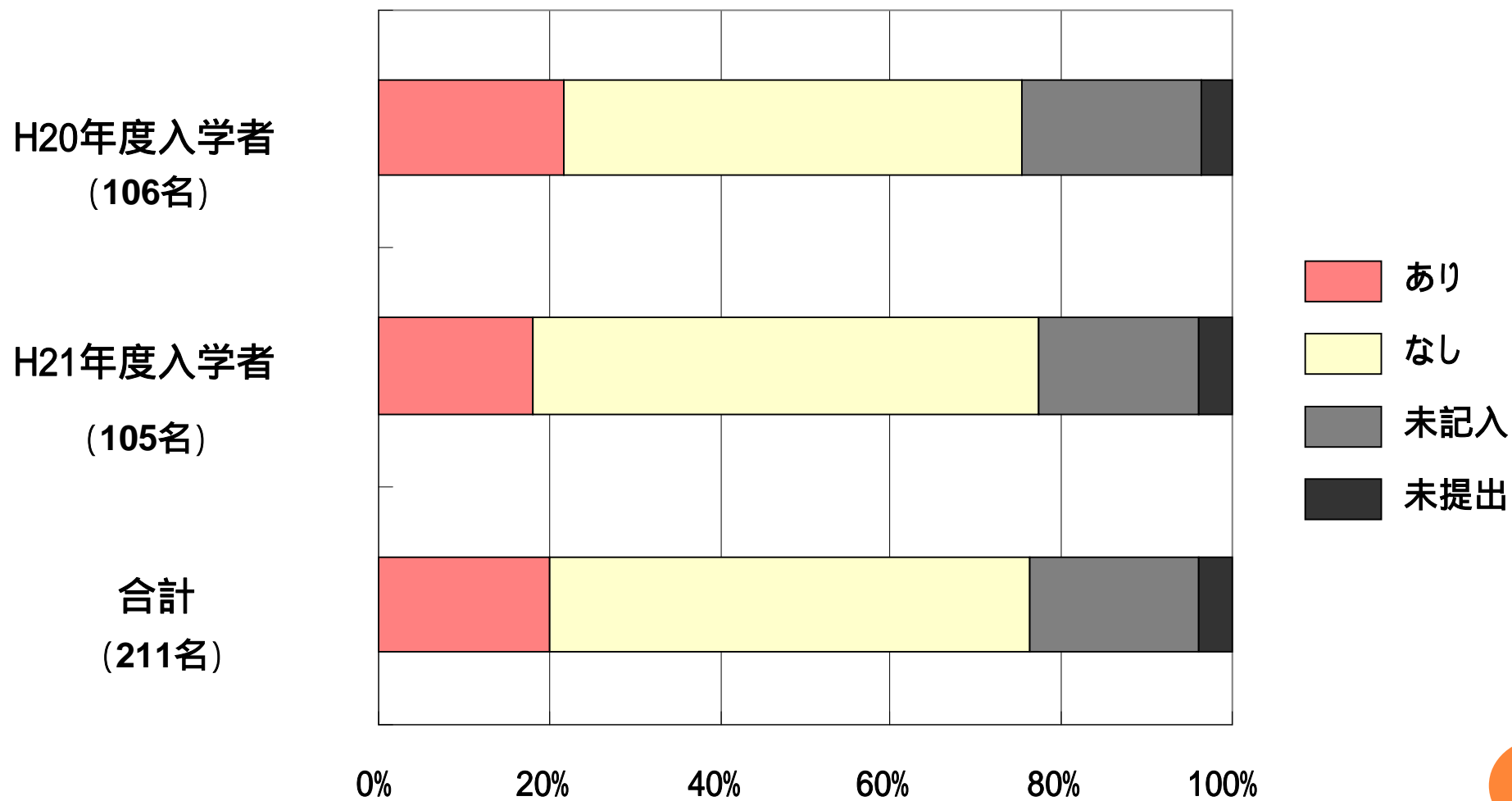
風疹



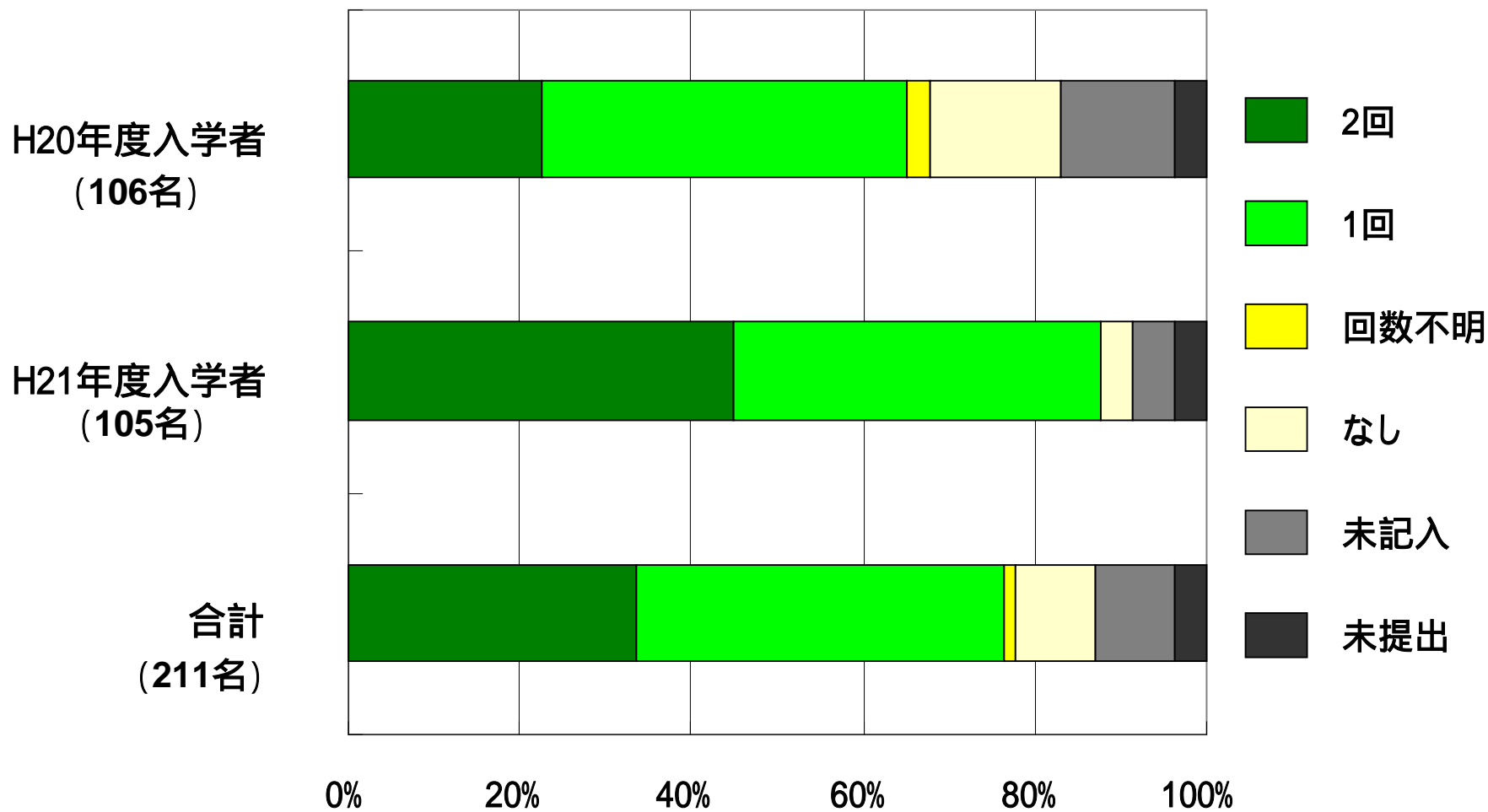
# 風疹IgG抗体陽性率



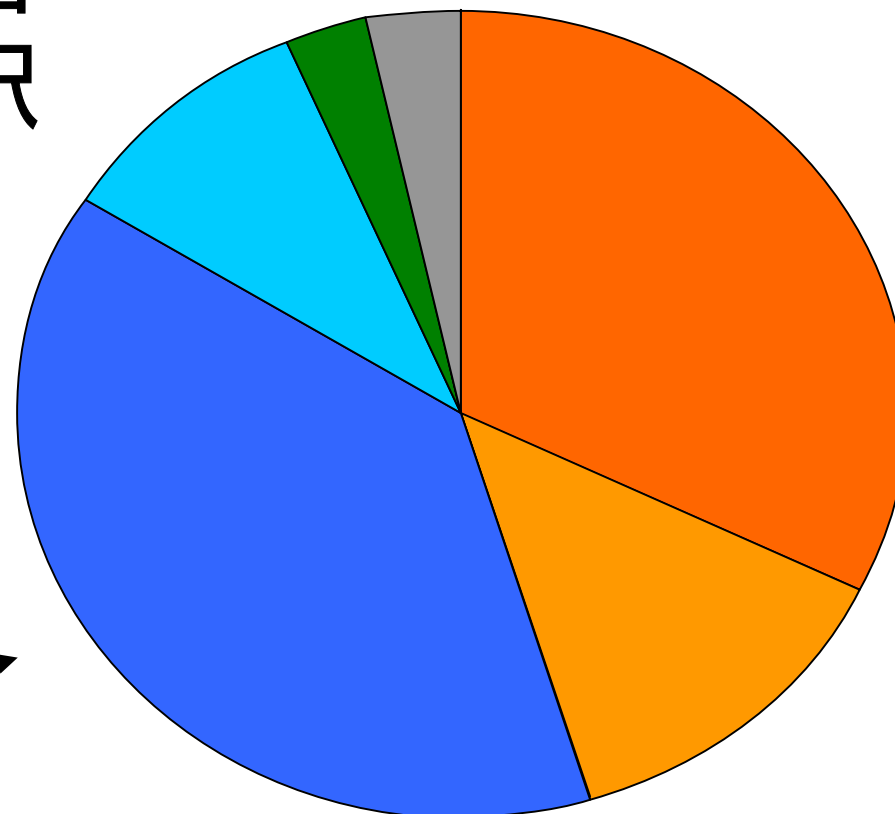
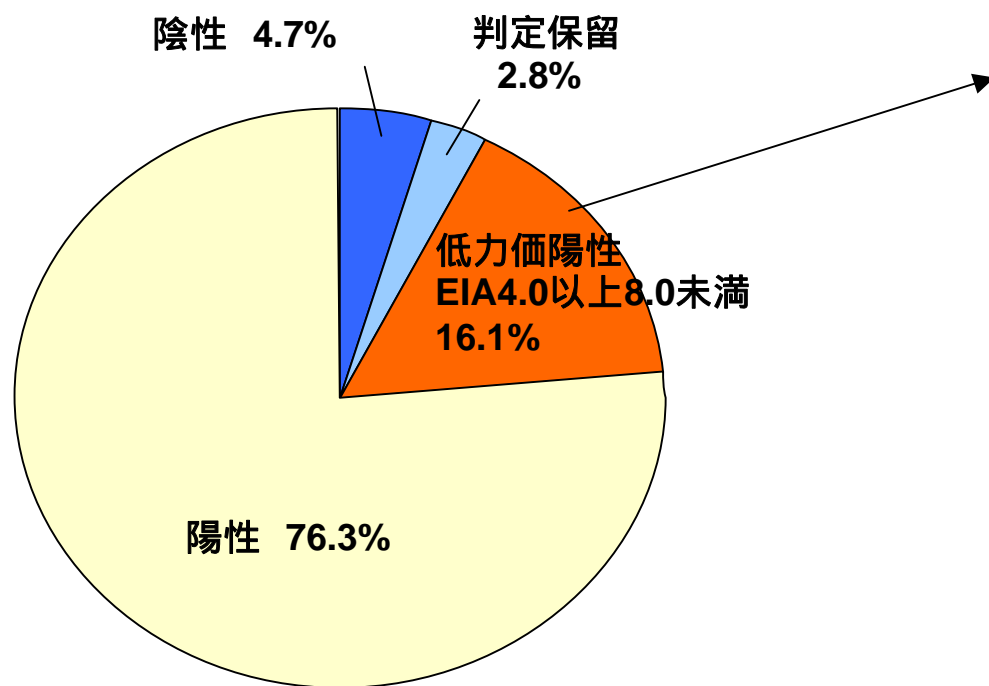
# 風疹罹患歴



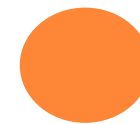
# 風疹ワクチン接種歴



# 風疹ワクチン接種勧奨者 (低力価陽性者)の内訳



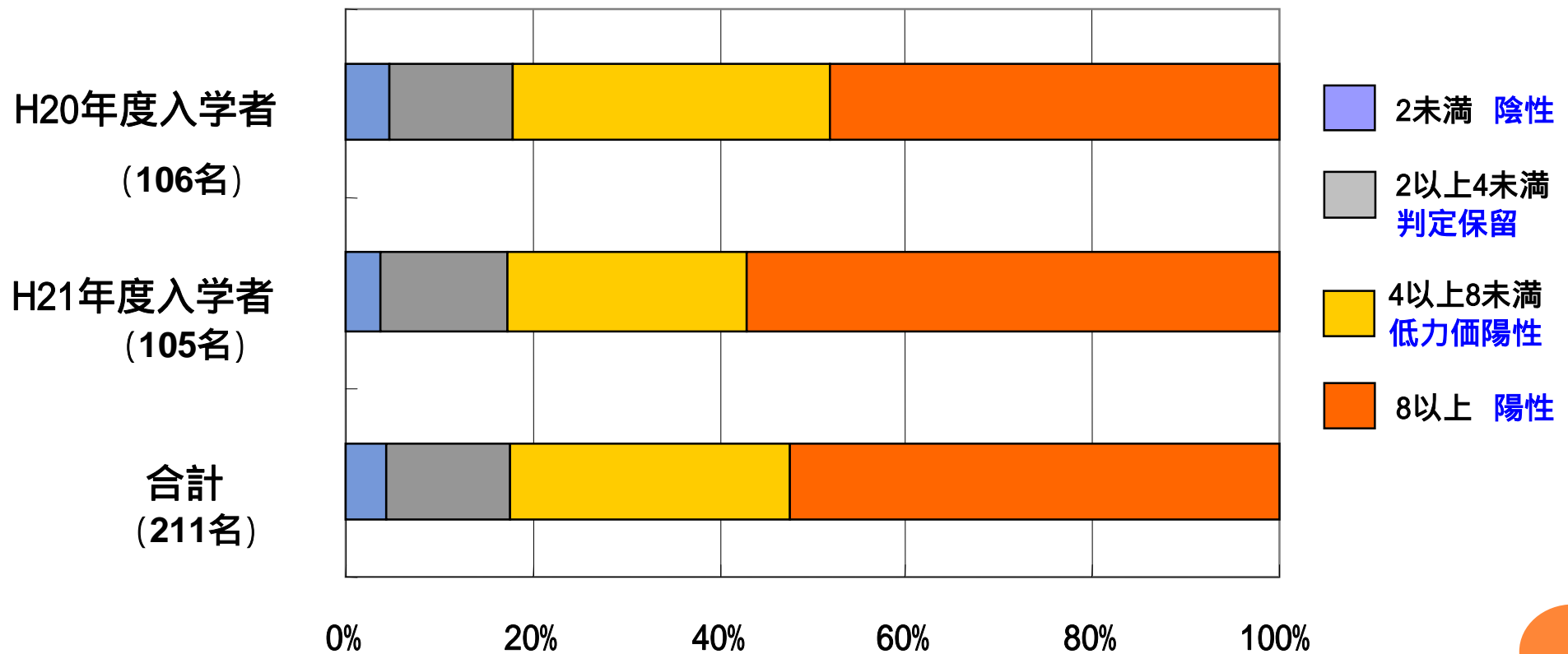
- ワクチン回数 2回 罹患 -
- ワクチン回数 2回 罹患 未記入
- ワクチン回数 1回 罹患 -
- ワクチン回数 1回 罹患 未記入
- ワクチン回数 0回 罹患 +



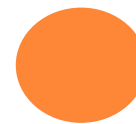
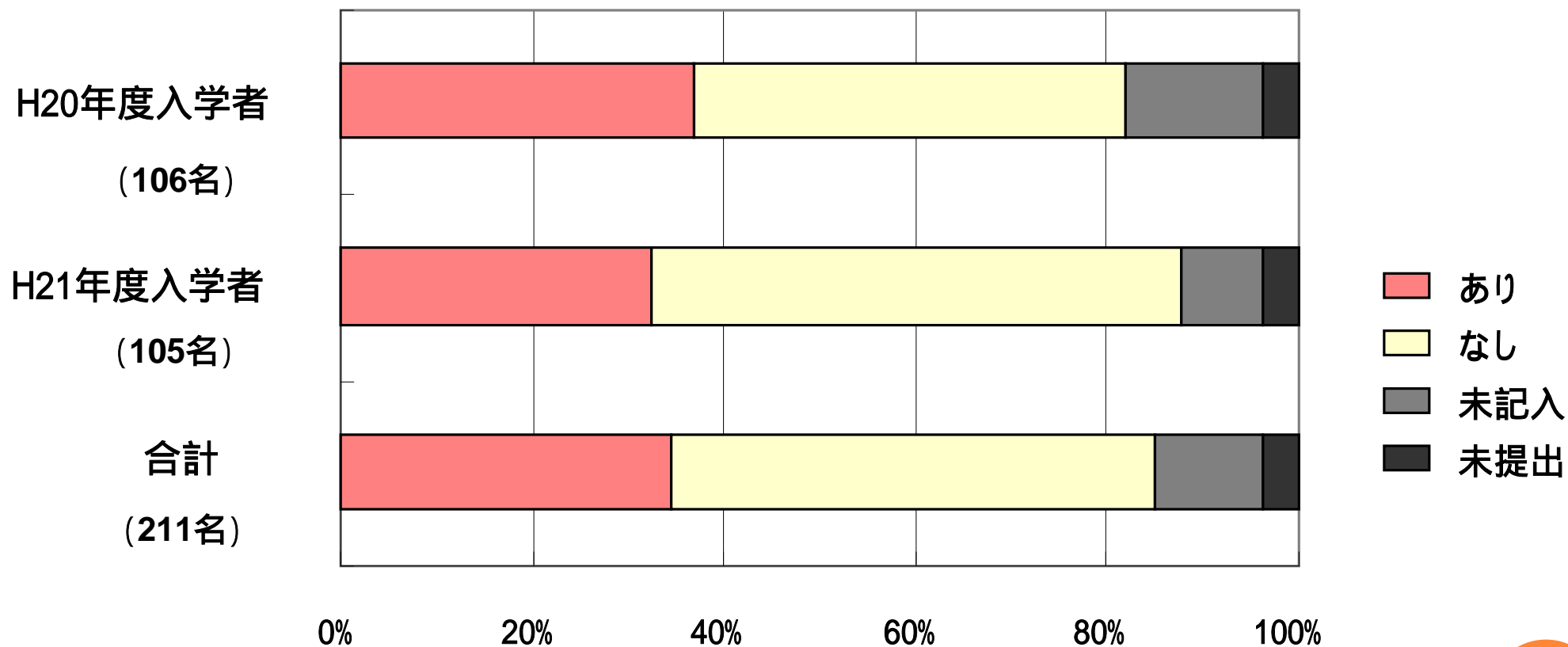
ムンクス



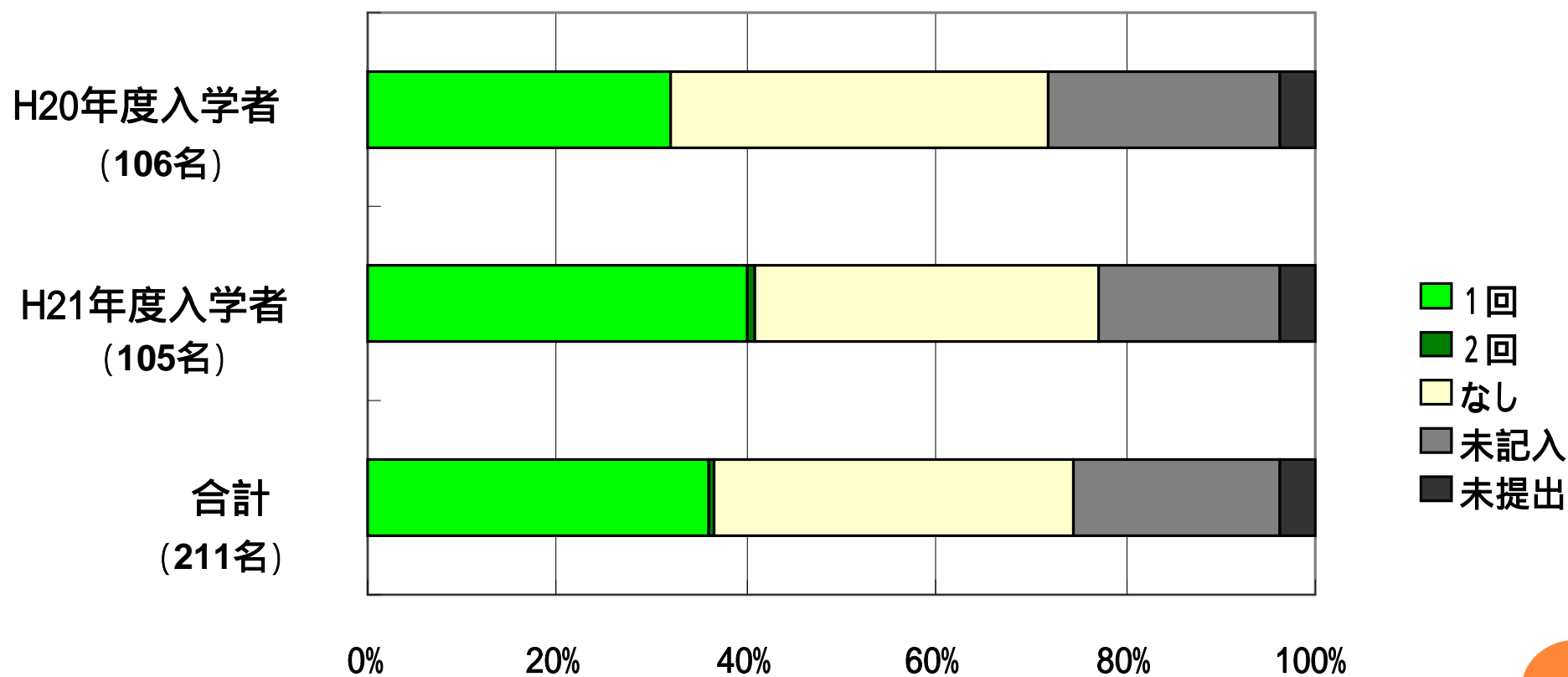
# ムンプス IgG 抗体陽性率



# ムンプス罹患歴

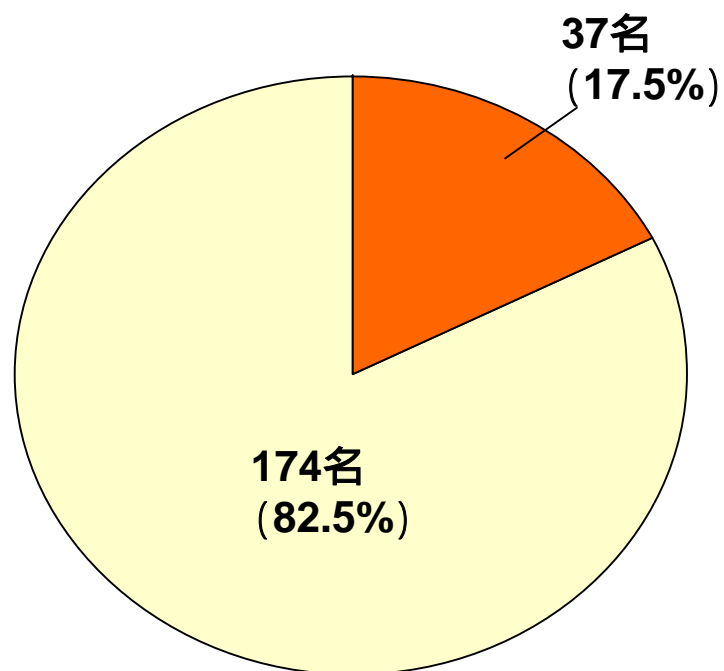


# ムンプスワクチン接種歴

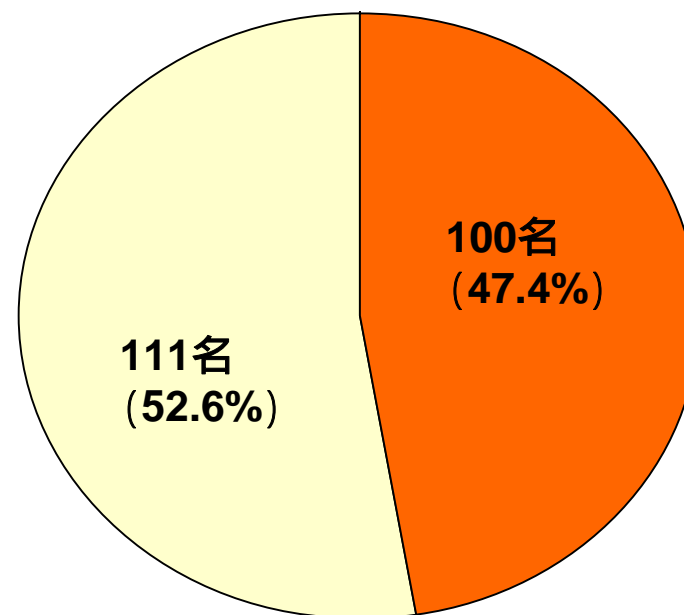


# ムンプスワクチン接種勧奨対象者

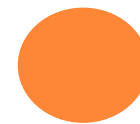
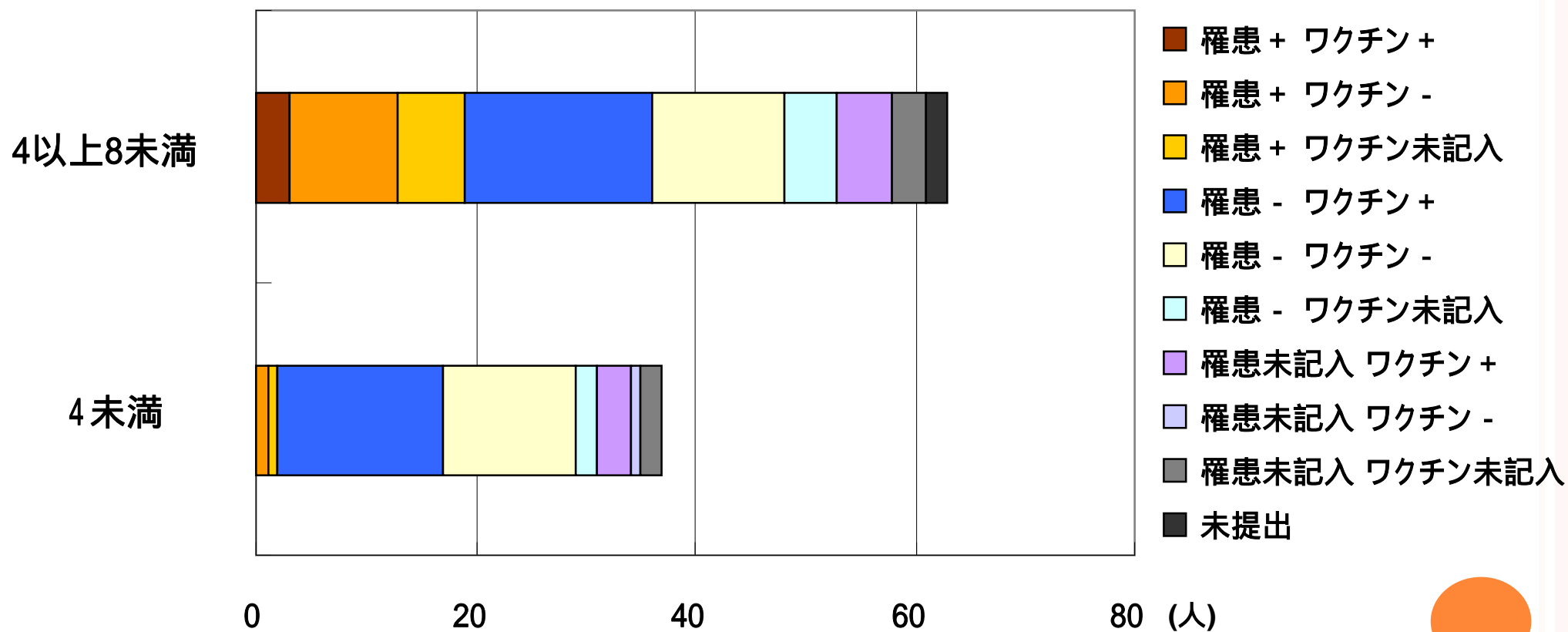
EIA 基準値 4.0未満の場合



EIA 基準値 8.0未満の場合



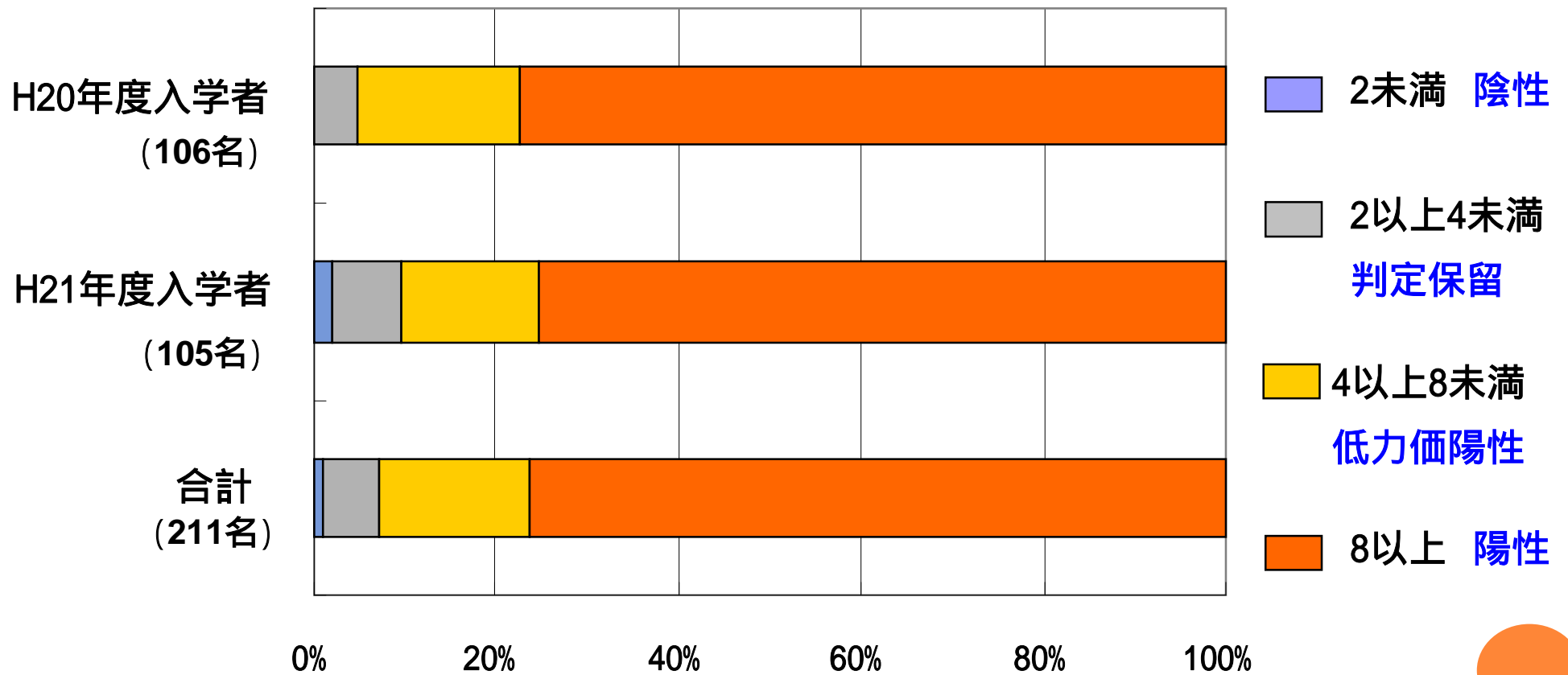
# ムンプスワクチン接種勧奨者の内訳



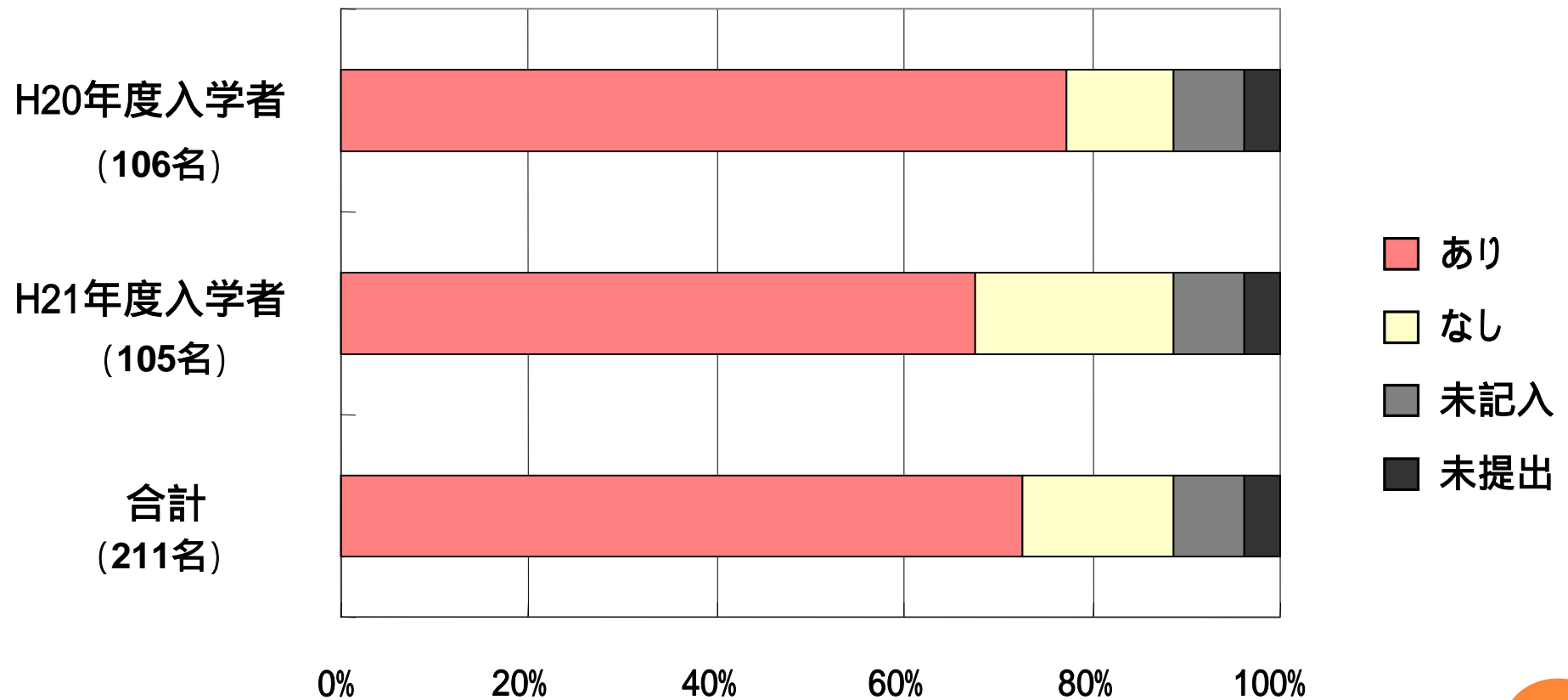
水痘



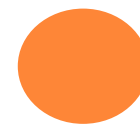
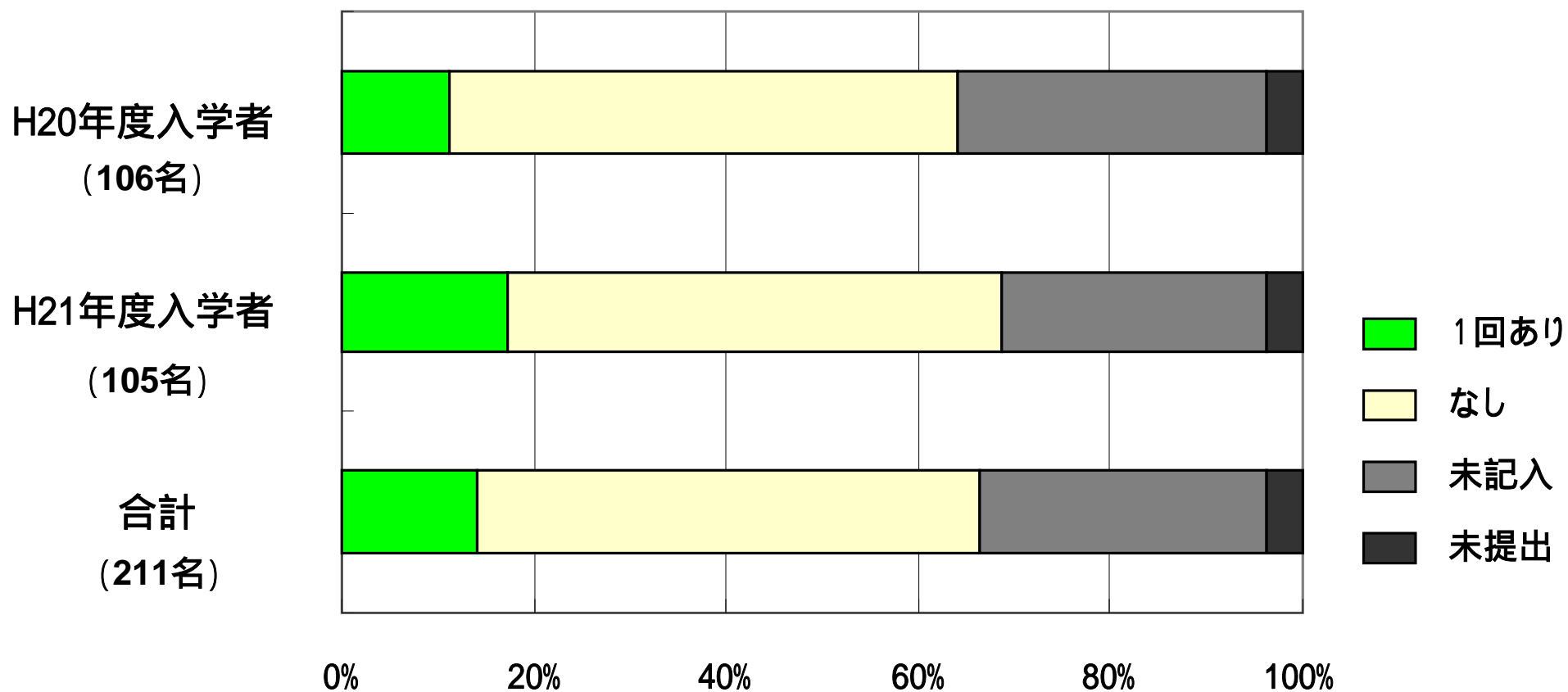
# 水痘 IgG 抗体陽性率



# 水痘罹患歴

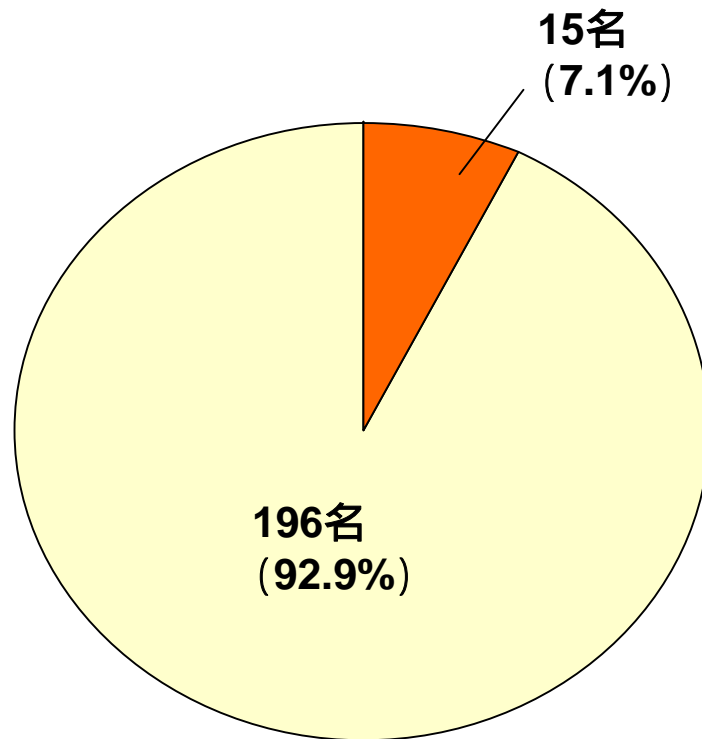


# 水痘ワクチン接種歴

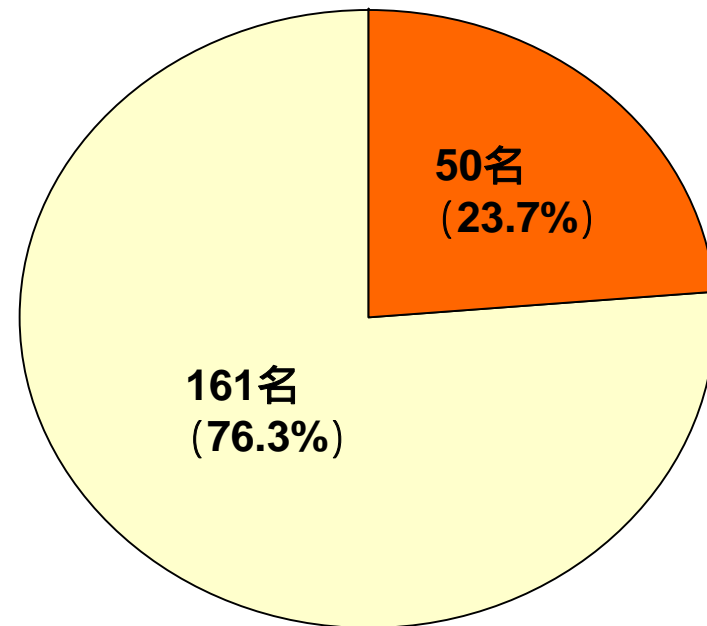


# 水痘ワクチン接種勧奨対象者

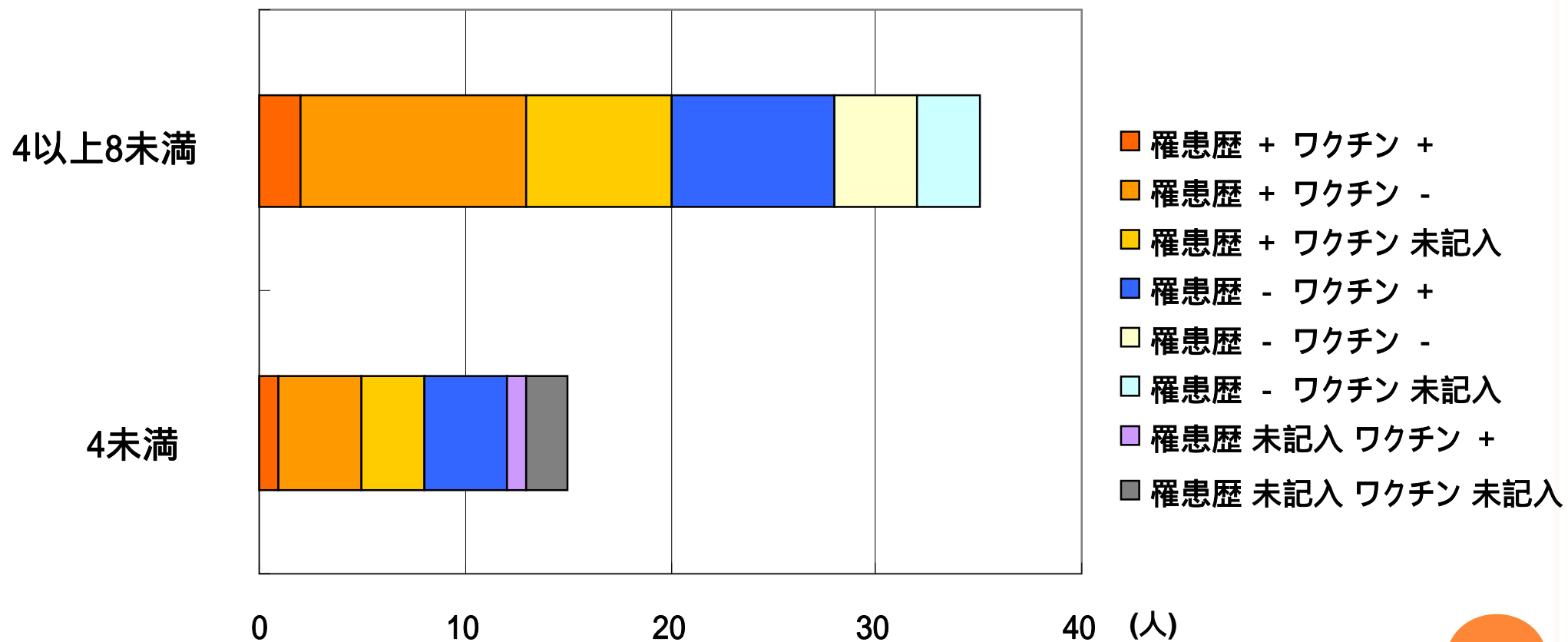
EIA 基準値 4.0未満の場合



EIA 基準値 8.0未満の場合

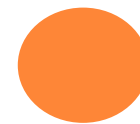


# 水痘ワクチン接種勧奨者の内訳



## 平成20年度のワクチン追加接種状況

	ワクチン勧奨者(人)	ワクチン実施者(人)	実施率(%)
麻疹	17	4	23.5
風疹	35	6	17.1
ムンプス	55	7	12.7
水痘	24	2	8.3



## まとめ・考察

- EIA値が4未満 (陰性・判定保留)であった者は、麻疹 8名(3.8%)、風疹 16名(7.6%)、ムンプス 37名(17.5%)、水痘 15名(7.1%)、であった。
- 低力価陽性者を含め、ワクチン接種が勧奨される者は、麻疹 (EIA値 16未満) 81名(38.4%)、風疹 (EIA値 8未満) 50名(23.7%)、ムンプス (EIA値 8未満) 100名 (47.4%)、水痘 (EIA値 8未満) 50名(23.7%) であった。またその中に、麻疹・風疹においては、ワクチン2回接種者(麻疹 44名、風疹15名)、ムンプス・水痘においては罹患歴のある者(水痘 28名、ムンプス21名)が含まれていた。



- EIA法による抗体検査の結果、どの範囲の力価をワクチン接種の対象とするのかについて、決定的な基準はない現状であり、検討が必要である。
- 麻疹ワクチンの2回接種率は、H20年度入学者で45.1% (46名) であったが、H21年度入学者では、78.2% (79名)と増加し、風疹ワクチンの2回接種率もH20年度入学者で23.5% (24名) であったが、H21年度入学者では、46.2% (47名)と増加した。
- 平成20年度抗体検査後、ワクチン接種を勧奨した者の実施率が低く、その理由を調べ、どの様に働きかけていけば、ワクチン接種率を向上させることができるのかを検討していくことも今後の重要な課題である  
と考える。